物理学第二分野修士論文発表会ご案内

下記の通り、修士論文発表会を開催します。

日時:2023年2月6日(月)7日(火) 場所:理学研究科5号館 525号室+Zoom 発表時間:15分+5分(質問)

発表の順番、研究題目は下記のとおりです。

2月6日(月)					
1.	ニュートリノと水の反応の精密測定に向けた水ベース液体シンチレータの 開発	浅野 有香	(9:00)		
2.	ハイパーカミオカンデ実験の前置検出器に向けたシンチレータの劣化評価および新開発MPPC読み出しASICの性能評価	有元 隼太	(9:20)		
3.	低エネルギー有効理論に対する制約条件の探索:沼地問題および正値性条件	池田 賢矢	(9:40)		
4.	世代依存結合を持つ擬NG ボソンとレプトン数生成	伊東 利将	(10:00)		
	(休 憩)				
5.	大気チェレンコフ望遠鏡の性能向上に向けた半導体光検出器SiPM カメラの基礎開発	岩﨑 啓	(10:30)		
6.	Eハイパー核分光のための機械学習を用いた運動量解析手法の開発	江端 健悟	(10:50)		
7.	Celestial HolographyのAdS/CFT 対応に動機付けられた新たな解釈の 提案	小川 順生	(11:10)		
8.	質量比の極端な連星の自己力共鳴時の軌道進化	筧 嵩文	(11:30)		

《 午 後 》

	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		
9.	高輝度LHC-ATLAS 実験に向けた初段ミューオントリガーアルゴリズムの実装と検出器全体への拡張	河本 地弘	(13:30)
10.	共形場理論の熱平衡化とブラックホールの動力学	川本 大志	(13:50)
11.	銀河中心領域の陽電子起源探索に向けたMeV ガンマ線コンプトンカメラ の高感度化	小林滉一郎	(14:10)
12.	核物質中におけるラムダポテンシャルの重イオン衝突・ハイパー核データ を用いた検証	神野朝之丞	(14:30)
13.	ホログラフィ原理における因果律の諸様相:バルク因果律の下でのカオス 上限の解析	杉浦 駿	(14:50)
14.	《 休 憩 》 ホログラフィー原理及び弦理論における境界について	鈴木 優樹	(15:30)
15.	連星種ブラックホールへのガス降着と軌道進化	鈴口 智也	(15:50)
16.	超新星残骸 G0.61+0.01 におけるジェット状爆発の痕跡の発見	田中優貴子	(16:10)
17.	高感度宇宙sub-MeV ガンマ線観測に向けたCdZnTe 検出器による電子 飛跡検出型コンプトンカメラの開発	田原 圭祐	(16:30)

2月7日(火)

4/11	H ()()		
18.	対称積共形場理論とAdS/CFT 対応	津田 崇史	(9:00)
19.	次世代の極高エネルギー宇宙線観測実験のための新型大気蛍光望遠鏡の集光カメラの開発	長澤 広武	(9:20)
20.	フラクトンと場の量子論	中西 泰一	(9:40)
21 .	星周物質のX 線精密分光による超新星残骸RCW 103 の親星推定 《 休 憩 》	成田 拓仁	(10:00)
22 .	マグネター磁気圏における高速電波バーストの粒子散乱	西浦 怜	(10:30)
23.	超弦理論におけるエンタングルメントエントロピー	原 健史郎	(10:50)
24 .	10 GHz帯におけるミリ波受信機を用いたダークマター候補としてのダークフォトンの探索研究	藤中 崚	(11:10)
25 .	RUNBA におけるビームダイナミックスの研究と補償装置EDC,ADC の開発 《 午 後 》	前原 義樹	(11:30)
26 .	※・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	八尋 寛太	(13:30)
27 .	J-PARC E16 実験での飛跡検出に用いるシリコンストリップ検出器の読み出し回路の開発	山口佳奈子	(13:50)
28 .	アイソマー弾性散乱に向けたアクティブストッパーの開発	吉田 凌祐	(14:10)
29 .	ホモトピー代数に基づく弦の場の理論の定式化	吉中譲次郎	(14:30)
30 .	ソフトへアブラックホールからのホーキング放射の研究	脇 隆浩	(14:50)